

模擬接続性認定テスト

～ 相互運用性 実証実験編 ～

2010年7月16日
JAHIS医療システム部会
相互運用性委員会

Copyright (c) 2010 JAHIS All rights reserved.

アジェンダ

- **相互運用性実証事業について**
- **相互運用性実証事業の成果**
- **JAHIS実証実験WG**
- **JAHIS実証実験2009**
- **模擬接続性テスト**
- **今後の活動方針**

相互運用性実証事業について

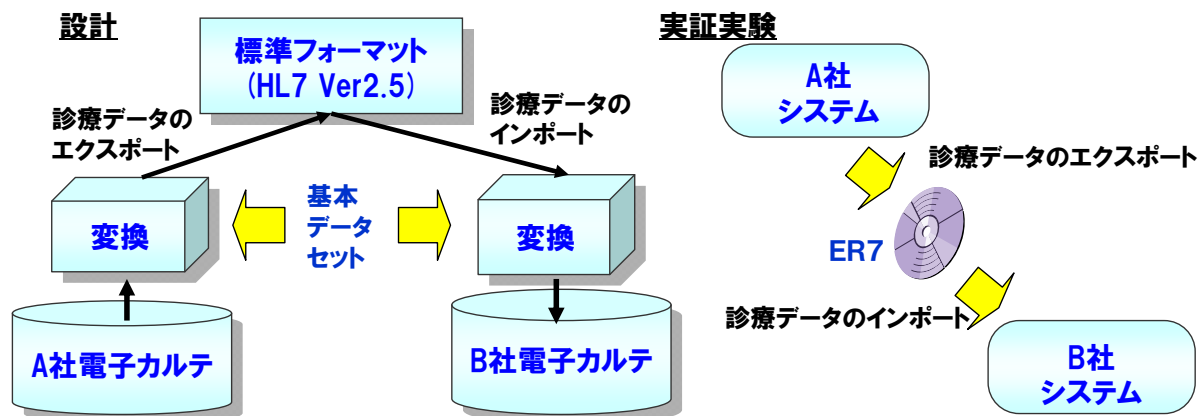
経済産業省にて平成16年度～19年度にかけて実施した事業（JAHISが委託）

<テーマ>

- ①診療情報の互換性の保証（データの互換性）
- ②データや情報の相互参照（医療情報システムへの適用）
- ③複数のシステムにわたる情報の一元的な利用（システムの相互接続性）
- ④診療情報の安全利用を実現する基盤構築（システム共通基盤）

データの互換性

異なるベンダのシステム間で電子カルテシステムが持つデータの移行性を高めるため、診療情報カテゴリにおけるデータ項目に対して、基本的な項目群となる基本データセットを定義
データの継続性を確保するための適用ガイドラインを策定



Copyright (c) 2010 JAHIS All rights reserved.

2

相互運用性実証事業の成果

年度別成果（データの互換性）

	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度
①データの互換性	設計	・利用者情報（権限除く） ・患者情報（基本情報） ・検査結果（検体検査） ・オーダ情報（処方）	・注射に係わる指示実施情報等 ・患者情報（感染症情報、アレルギー情報、入退院歴、受診歴） ・病名情報 ・オーダ情報（検体検査・放射線）	・手術・処置に係わる実施情報等
	実証実験	・患者情報（基本情報） ・検査結果（検体検査） ・オーダ情報（処方）	・患者情報（感染症情報、アレルギー情報、入退院歴、受診歴） ・病名情報 ・オーダ情報（放射線）	<フィールド実証実験> ・患者情報 ・病名情報 ・オーダ情報（処方） ・オーダ情報（検査） ・オーダ情報（放射線） <実証実験> ・患者情報 ・病名情報 ・オーダ情報（処方）

Copyright (c) 2010 JAHIS All rights reserved.

3

相互運用性実証事業の成果

JAHISデータ交換規約

JAHIS処方データ交換規約	Ver2.0	
JAHIS病名情報データ交換規約	Ver1.0	※患者情報含む
JAHIS注射データ交換規約	Ver1.0	

JAHIS基本データセット適用ガイドライン Ver1.0

患者情報(基本、感染症、アレルギー、入退院歴、受診歴)
病名情報
オーダ情報(処方)
オーダ情報(放射線)
オーダ情報(検体検査)
検査結果(検体検査)

※現在、オーダ情報(注射)、注射実施の仕様を追加したVer2.0を策定中

Copyright (c) 2010 JAHIS All rights reserved.

4

JAHIS実証実験WG

組織

JAHIS医療システム部会

- └ 相互運用性委員会 ⇒委員長 富士通 下邨
- └ データ互換性専門委員会 ⇒専門委員長 NEC 安田
- └ 実証実験WG ⇒リーダー 日本IBM 木村 ※敬称略

活動概要

- ・経済産業省 相互運用性実証事業
(医療情報システムにおける相互運用性の実証事業)
の成果を継続する位置づけでWGが発足
- ・各種JAHISデータ交換規約、JAHIS技術文書「JAHIS基本データセット適用ガイドライン」に基づき、電子カルテベンダ間でデータ互換性の検証実験
- ・WGでは、実証実験普及策検討、技術文書改版、実証実験の実験内容(テーマ選定、シナリオ作成)、ツールの作成等の実証実験準備が主な活動内容
- ・2009年1月～現在活動中。(2回/月間隔でWG開催)
- ・医療システム関連のJAHIS会員のベンダーにWG委員が構成
SSI、日本IBM、NEC、富士通、日立が参加。
※7月よりSBS、両備システムズ参加予定。

Copyright (c) 2010 JAHIS All rights reserved.

5

JAHIS実証実験2009

実験期間:2009年10月26日～30日(コネクタソンと同日開催)

実験会場:東京都立産業貿易センター 台東館(コネクタソンと同会場)

参加ベンダ:SSI、日本IBM、NEC、富士通、日立

実験テーマ:患者基本、病名情報、オーダ情報(処方)

実験概要:各テーマ、ユースケースを想定したシナリオに基づき、参加ベンダ間で
インポート/エクスポートのデータ互換を実施。

審査員にて、データ互換結果を審査。

シナリオ詳細

- 患者情報(患者基本):緊急連絡先・勤務先を含む患者基本情報
- 病名情報:
 - ・シナリオ1:疑い病名で、かつ修飾語(最大4つ)+病名
 - ・シナリオ2:1患者データで複数の病名
- オーダ情報(処方):
 - ・シナリオ1:内服薬 (外来処方、院内処方、Rp2):患者A
 - ・シナリオ2:外用薬 (外来処方、院外処方、Rp2):患者A
 - ・シナリオ3:頓用薬 (入院処方、臨時処方、Rp2):患者B

Copyright (c) 2010 JAHIS All rights reserved.

6

JAHIS実証実験2009 実験風景



Copyright (c) 2010 JAHIS All rights reserved.

7

JAHIS実証実験2009 実験結果

テーマ: 患者情報(基本情報)
シナリオ: シナリオ1

インポート エクスポート	(エクスポート)	01.富士通	02.日本電気	03.日本IBM	04.日立	05.ソフトウェアサービス
01.富士通	○		○	○	○	○
02.日本電気	○	○		○	○	○
03.日本IBM	○	○	○		○	○
04.日立	○	○	○	○		○
05.ソフトウェアサービス	○	○	○	○	○	

JAHIS実証実験2009 実験結果

テーマ: オーダ情報(処方)
シナリオ: シナリオ1 内服薬(外来処方、院内処方、2RP): 患者A

インポート エクスポート	(エクスポート)	01.富士通	02.日本電気	03.日本IBM
01.富士通	○		○	○
02.日本電気	○	○		○
03.日本IBM	○	○	○	

シナリオ: シナリオ2 外用薬(外来処方、院外処方、2RP): 患者A

インポート エクスポート	(エクスポート)	01.富士通	02.日本電気	03.日本IBM
01.富士通	○		○	○
02.日本電気	○	○		○
03.日本IBM	○	○	○	

シナリオ: シナリオ3 頓用薬(入院処方、臨時処方、2RP): 患者B

インポート エクスポート	(エクスポート)	01.富士通	02.日本電気	03.日本IBM
01.富士通	○		○	○
02.日本電気	○	○		○
03.日本IBM	○	○	○	

JAHIS実証実験2009 実験結果

テーマ: 病名情報

シナリオ: シナリオ1

1 患者1 病名(修飾語最大4つまで)

インポート エクスポート	(エクスポート)	01.富士通	02.日本電気	03.日本IBM	04.日立	05.ソフトウェア サービス
01.富士通	○		○	○	○	○
02.日本電気	○	○		○	○	○
03.日本IBM	○	○	○		○	○
04.日立	○	○	○	○		○
05.ソフトウェア サービス	○	○	○	○	○	

シナリオ: シナリオ2

1 患者複数病名

インポート エクスポート	(エクスポート)	01.富士通	02.日本電気	03.日本IBM	04.日立	05.ソフトウェア サービス
01.富士通	○		○	○	○	○
02.日本電気	○	○		○	○	○
03.日本IBM	○	○	○		○	○
04.日立	○	○	○	○		○
05.ソフトウェア サービス	○	○	○	○	○	

Copyright (c) 2010 JAHIS All rights reserved.

10

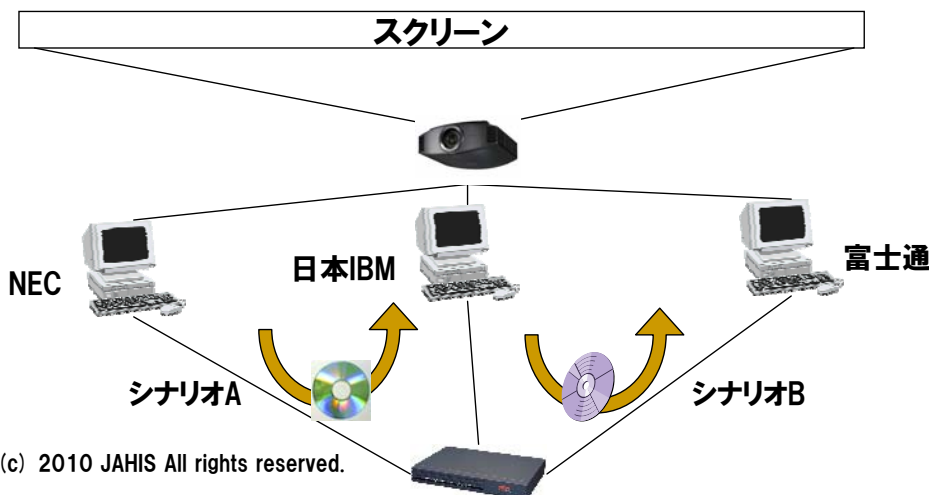
模擬接続性テスト

テスト内容 オーダ情報(処方)

- ・シナリオA: 内服薬 (外来処方、院内処方、Rp2): 患者A
NEC: エクスポート / 日本IBM: インポート
- ・シナリオB: 頓用薬 (入院処方、臨時処方、Rp2): 患者B
日本IBM: エクスポート / 富士通: インポート

※実際には、患者情報(患者基本)を最初にデータ互換を実施します。

接続図



Copyright (c) 2010 JAHIS All rights reserved.

11

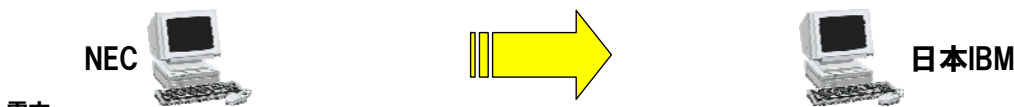
模擬接続性テスト

テスト内容1

シナリオA:内服薬（外来処方、院内処方、Rp2）:患者A

NEC:エクスポート／日本IBM:インポート

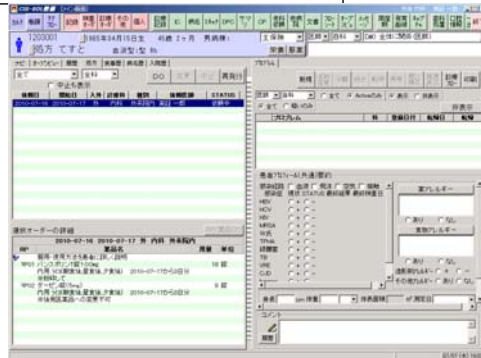
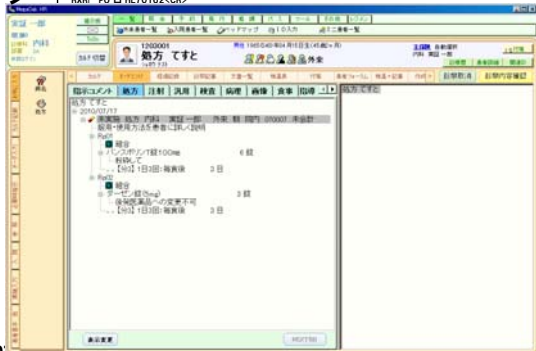
接續概念



電文

[illegible]

画面イメージ



Copyright © 2015 Pearson Education, Inc. All rights reserved.

12

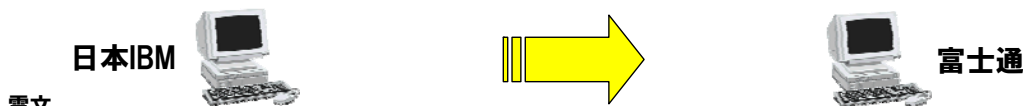
模擬接続性テスト

テスト内容2

シナリオB:頓用薬（入院処方、臨時処方、Rp2）:患者B

日本IBM:エクスポート／富士通:インポート

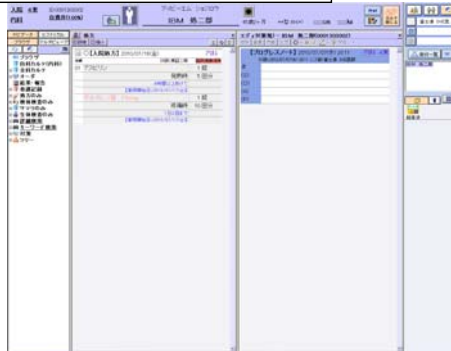
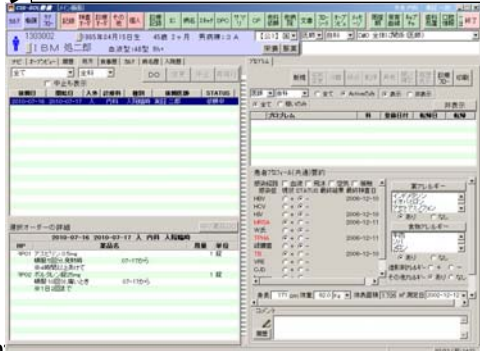
接續概念



電文

[illegible]

画面イメージ



Copyright

13

今後の活動方針

実証実験2010

IHE-Jコネクタソンと同一期間・同一会場で実施

実験予定テーマ

患者基本

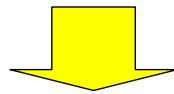
病名情報

オーダ情報(処方)

オーダ情報(注射) ※今年度新規テーマ

参加予定会社:

ソフトウェアサービス、日本IBM、NEC、富士通、日立、SBS、両備システムズ



テーマの追加、実験シナリオのバリエーションの追加、参加ベンダの拡張、コネクタソンとの融合など、活動を拡大、継続予定

ご静聴ありがとうございました